

様々な人がいる世界を知ろう



すべての国において、心も体も豊かに暮らせるよう格差を減らすこと



争いや暴力 迫害をなくし、人間らしく生きられる社会をつくること



国境を越えて、人・地域・企業・国が協力し合うこと

～いろいろな国の食べ物を知ろう～

Q. なぜ SDG s につながるの



A. 遠い世界の国々も身近な食べ物を通して親しむことができます。



世界地図を見ながら
「この料理はどこの国かな？」
と興味をもつだけでも、そこから
“世界の様々な人々” について
考えるきっかけとなります♪



給食室前のホワイトボードの様子



世界の料理は珍しく、苦手な子もいましたがどのメニューも「美味しいよ!」と伝えてくれました♪

サッカーワールドカップが行われている期間でもあったので、ひまわり組ではいろんな国の名前が飛び交い給食室前の世界地図にも興味津々でした☆



「大麦がはいとっても美味しい!」
「おいしい!」

タイってどこにあるのかな?



今日は
イギリスの
おやつよ!



食の大切さを知る

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



4 質の高い教育をみんなに



11 住み続けられるまちづくりを



世界で飢餓に苦しむ人が多くいる中、日本ではあまった食品が大量に捨てられています。そのためには、日頃から「食べられること」への感謝を感じられる取り組みが重要です。

自分で選んだ苗を育てる

自分達で育てる野菜を決めるにあたって各クラスでサークルタイムの時間を取り話し合いをします。野菜＝サラダのイメージからトマト、きゅうりに決めたく組、ピザ作りをしたいという話題からピザの具になる野菜を自分達で育てよう！となったゆり組です。みんなそれぞれ野菜を栽培することに意欲を持ったようです。お部屋で育てる野菜の苗をひまわり組の子どもたちが代表して買いに行きました。



JA あぐりに苗を買いに行きました



サークルタイムでどんな野菜を育てるか話し合いました。自分の気持ちを言葉にしてみんなで考えていきます。



自分で育てたい苗を選んで友だちと協力して植えました。



率先して水やりをしてくれる子どもたち。小さいクラスの子も水やりは喜んでしてくれます。小さな赤ちゃんきゅうりみつたよ！生長過程を見られるのも楽しい♪早く大きくなあれ！！

おいちゃんおばあちゃんと

一緒にサツマイモの苗植え



大好きなおいちゃんおばあちゃんと一緒にサツマイモの苗を植えました。大好きな人と一緒に植える体験はさらに野菜を育てる意欲や収穫への期待が膨らみます。暑い中、参加くださりありがとうございました。

ひまわり組	きゅうり、なす、トマト、すいか
きく組	きゅうり、トマト
ゆり組	きゅうり、トマト、枝豆
ちゅうりっぷ組	きゅうり、なす
たんぽぽ組	きゅうり、おくら
ひよこ組	ピーマン

を育てています。

野菜の栽培を通して作る事の大変さや命の存在を認識します。これらの経験をもとに食事の大切さを伝え、廃棄を少なくしようという意識につなげていきたいと思っています。

野菜の収穫や、収穫した野菜でのクッキング活動を通して子どもたちの様子や育ちなどを通信や連絡帳などを通してまたお知らせできたらと思います。